

連絡先：自動車交通局安全技術部審査課リコール対策室

TEL 03-5253-8111 内線 42353

アドレス：http://www.mlit.go.jp

### リコール届出一覧表

リコール届出日：平成19年3月1日

リコール届出番号	1830	リコール開始日	平成19年3月2日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 井巻 久一 問い合わせ先：マツダ（株）コールセンター TEL 0120-386-919		
不具合の部位（部品名）	①制動装置（駐車ブレーキペダル）②前照灯（自動照射方向調整装置）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①駐車ブレーキペダルのケーブルガイドブラケットの加工が不適切なものがある。そのため、ブレーキペダルを操作した際、ブラケットが変形し、駐車ブレーキペダルの踏み代が大きくなり、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。 ②前照灯を自動的に点灯作動させる装置（オートライト）を装着した車両において、電気回路が不適切なため、オートライトからの点灯信号が前照灯の自動照射方向調整装置（ヘッドライトオートレベリング）に入力されない。そのため、ヘッドライトスイッチを「AUTO」で点灯させた場合、自動照射方向調整装置（ヘッドライトオートレベリング）が正常に作動しないおそれがある。		
改善措置の内容	①全車両、駐車ブレーキペダルを対策品と交換し、パーキングケーブルに傷がある場合は、パーキングケーブルを新品と交換する。 ②全車両、電気配線に対策用の配線を追加する。		
不具合件数	①②0件	事故の有無	①②無し
発見の動機	①②社内からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.1830のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	CBA-ER3P	CX-7	ER3P-100033～ER3P-100730 平成18年10月19日～平成18年12月6日	698	①153台 ②698台
			ER3P-100731～ER3P-101566 平成18年12月6日～平成19年1月10日	691	②のみ
	DBA-LY3P	MPV	LY3P-124975～LY3P-150169 平成18年10月20日～平成18年12月5日	1,322	①のみ
	(計2型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成18年10月19日～平成19年1月10日	(計2,711台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。